



農業用施設の知識や補修技術の向上

平地農業地域

高樋菜の花ロード（福岡県大刀洗町）

- 本地域は、福岡県中南部の筑後平野に位置し、筑後川水系等による水資源に恵まれ、良質な米・麦・大豆・野菜等多様な農産物の生産地である。
 今後も農業振興を図るためには、地域資源の農道・用排水路を適切に保全管理するとともに良好な地域環境を維持・醸成していくことが求められる。
- 高樋菜の花ロードは、平成19年度より農地・水保全管理支払交付金による取組を開始し、平成26年度に多面的機能支払交付金に移行し15年間継続して活動を行っている。
- 本組織では点検活動を行い農道路面の整地、路肩の補強（木柵）水路の泥上げ、水路法面の初期補修（木柵）を活動組織の構成員による直営施工により実施している。

【R3地区概要】

- ・ 認定農用地面積117ha
 （田97ha、畑20ha）
- ・ 資源量 水路8.7km
 農道13.6km
- ・ 主な構成員
 農業者、自治会、
 老人クラブ、福祉協力員
- ・ 交付金 約7百万円
 農地維持支払
 資源向上支払（共同、長寿命化）

活動開始前の状況や課題

- 近年豪雨発生が増加し、農道・水路・農地の法面が破損し通行障害や、農地・水路等への土砂流入による災害発生が頻発している。
- 昭和時代に基盤整備された農地・水路の劣化、整備対象外の農地・水路等の劣化が見られ災害発生のおそれがある。
- 標記の状況に対して、地域資源の保全、地域環境維持の観点より、直営施工が可能なものは協議の上農家及び非農家が協力して実施する事としている。

取組内容

- 農道・農地法面の補修・補強（木柵）の直営施工



- 農道整備の直営施工



取組の効果

- 農業者・非農業者の農業用施設の補修技術が向上し、農業者・非農業者ともに農業用施設を大切にする意識が向上した。
- 農業者・非農業者が共同で活動することで、活動開始前と比較すると、地域の交流が活発になった。

